

無料

# 大腸がん検診のススメ

日本では、大腸がんで毎年約5万人が命を落としています。大腸がんは、女性の部位別がん死亡数**第1位**、男性は肺がん、胃がんに次いで**第3位**となっています。早期には自覚症状はないので、「異常を感じたら」では手遅れになる場合があります。公立学校共済組合福岡支部が実施する大腸がん検診は**無料**で受けることができます。この機会に、受診しましょう。

## ●検査方法（便潜血検査）とは●

便に潜む血液の有無を調べる検査です。

- 簡単で有効な検診の方法
- 便の表面をまんべんなくこすり、容器に入れて提出するだけ
- 詳しくは検査キットに入っている説明書を読みましょう

ただし、便潜血検査は完璧ではありません。大腸がんの見逃しや、逆に大腸がんではないのに「大腸がんかもしれない」と言われる可能性もあります。それだけに毎年受診して健康状態を見ることが大切なのです。

40歳を過ぎたら、年に1回  
大腸がん検診を受けよう！



## 便潜血検査のメリット

安  
心

簡  
単

安  
い

便潜血検査による大腸がん検診は、がん検診の中でも死亡率が下がることが最もよく証明されています

便潜血検査による大腸がん検診を受けた人では死亡率が60～80%低下し、進行がんが約50%減ります

## ●大腸がん検診 Q&A ●

Q 1. 早期の大腸がんに自覚症状はありますか？

A 1. **早期には自覚症状はほとんどありません。**すでに、「便に血が混じる」、「下痢と便秘を繰り返す」といった症状がある場合には、検診ではなく早めに医師の診察を受けましょう。

Q 2. どのくらいの割合で大腸がんが見つかりますか？

A 2. **便潜血検査を受け、異常が認められた方のうち3人に1人から、がん・ポリープが見つかります。**異常が見つかったら、自覚症状がなくても必ず精密検査を受けてください。